

## 環境に関する基本方針

### [ 基本理念 ]

北海道岩見沢農業高等学校は、地球環境・地域の環境・校内の環境に配慮した教育運営を実践する事が、当校の持続的発展に不可欠であるとの認識に立ち、全校を挙げて環境活動を継続的に推進する。

### [ 環境方針 ]

北海道岩見沢農業高等学校は、教育活動により、発生する環境影響を低減し、継続的な改善・汚染の予防をする為に、環境活動を推進します。

#### 1. 環境関連法の順守

環境に関わる法規制その他の要求事項を順守することは基より、自主的な環境活動についても積極的に取り組む。

#### 2. 省資源・省エネルギーの推進と廃棄物量の低減並びにリサイクルの推進

教育活動における使用水・排水、ガス・重油・灯油、電気、ガソリン、事務用品の使用量を低減し、資源・エネルギーの有効利用と節約に努める。  
また、廃棄物の量の低減並びにリサイクルの推進に努める。

#### 3. 環境に配慮した資材調達の推進

環境に優しい教育資材に切り替えていく。  
また、3R（リサイクル・リユース・リデュース）化の推進をする。

#### 4. 広報・啓発の促進

この環境に関する基本方針を達成する為に、環境目的・目標を設定し、教職員並びに全校生徒を挙げて環境改善活動を展開すると共に外部に公表し、定期的に改善を実施します。

2012年 11月 1日  
(改訂日：2013年4月1日)  
北海道岩見沢農業高等学校  
校長 西田丈夫